（明治四十一年十二月二十五日第三種郵便物認可）

雜錄

朝鮮の有毒蛙

此は雑誌「學界」一月號に載せられた理學博士飯塚先生の話であるが、慣地に有る我人とも心に得て置いて良い事と思ふので轉載した

其の形を見ると、一寸日本の蛙に似て居る体の長さが頭の先から尻の處まで一寸二分から一寸七八分位のものであつて、前足の長さが六分から八分位まであり、後足の長さが一寸五分から二寸許りに達して居る。体の様子は一体に日本の蛙に較べると平たい方で、而して背中は少し黒ずんで緑色であつて、そこへ黒い斑點がついて居るが、それは餘り判然しては居らぬ、而して又背中には、一体に疣のやうなものがぽつ〳〵突起して居る。それから、腹の方を見ると、これは稍く濃い緑色で、それに異赤な斑紋がついて居つて、一寸宮守の腹を見るやうな工合である、初め此の蛙の出て來たのを見て、之を捕へようと思つて手を觸れると、蛙は忽ち立上つて、前足を後の方へ引き後足も亦後の方へ踏張るやうにして、腹を ウンと前に突出し、今云つた緑色の處へ判然した異赤な斑紋のついた所を人の方へ向けて、ヂッと動かずに居る。そこで、此れは面白いと思つて暫く見て居ると〳〵起回つて這出すやうにするから、又之を突いて見ると、元のやうに腹を曝つて、手や足を後の方へ引いて、腹の斑紋を見せるやうな風附きをする、其の様子が如何にも面白かつたから、何遍も之を繰返して突いて見た、然るに突いた爲に、蛙は疲勞たと見へて、段々初め程腹を突出さないやうになり、終には逃出しに掛るやうになつた、此の腹を突出すといふことは、何ういふ譯かと言つて見ると、此の蛙は一体身体に一種の毒を有つて居つて、何かすると皮膚から白いどろ〳〵の液を出すのがそれである、他の動物もそれが爲此の蛙を取つて食はうとはしない、それで、歐羅巴の學者が或時歐羅巴產の種類に就いて實驗した報告に據つて見ると、鰻とか蛇とかそれから鯰魚とかいふやうなものと此の蛙とを一緒に置いて見た處が、何時までたつても此の蛙は外の動物に食はれなかつた併し他の無害の蛙やヰモリや何かのやうな動物を取つて、此中へ入れて見ると、直ぐ外の動物の爲めに此の新來の客は食はれて仕舞ふ、それから又暫時には、亀が水の中に泳いで居る時に此のオンビナを見付けて通常の蛙と思つたか、其の傍へ泳ぎ寄つて、一寸臭氣を嗅ぐやうにしたけれども、寄ると直ぐ離れて他の方へ行つて仕舞つた、斯うこのやうに、亀や蛇や鰐魚いとふやうな大概何でも食ふ動物でも、此のオンビナを見ると、承認しない所を見ると、算評論（加藤政之助）米國は日本を歓迎す（高田三郎）誰が一創の目に伏る（鶴議論正大眞黴雲山の德富蘇峯論は何人犯罪の研究（花井法學博士）陪落せる政黨（藏原惟郭）明治四十五年の問題（大内暢三）高橋秀臣）朝鮮問題（大内暢三）青年黨與らざる歟（高橋燈洋）等何れも蘆を覺わしむ（東京芝區今入町二十三番地大國民社一部十錢）

◎仁川俳壇卯月會席上即吟

俳句

出席句者相互選

◎三點の部

又候餅新らしう喰も小豆粥　松園

猫の戀猫の角力少女見る　色葉

婿供出代すの猫戀に偖森　竹香

◎四點の部

小豆粥又元日のこゝろなり　一骨

鶯情嬉然と春雪抔眼下ら　松園

小豆粥月圓らかに松のそと　梅園

◎五點の部

屋上の月朦朧と散り込み　戀花

小豆粥梅の雷なと散り込み　春坪

春の雪山は笑ふて居乍らに

◎七點の部

家例として神へ供へる小豆粥　一水

きやつと云魔が別の猫の戀　俳三井家

◎八點の部

其の野鼠も捕らず猫の戀　俳世家

神の火を移す竈や小豆粥　是空

戀の猫礫の音に別れける　凌霜

◎十六點の部

春の雪鬪れ着の袖に消る哉　梅華

◎十七點の部

地に落る苞の風情よ春の雪　一俳

◎十八點の部

竹挽む袖には降らず春の雪　月宗

外事一束

▲伊軍

ベンガージに於て土耳其軍の爲大敗し非常なる大損害を蒙るに至る

▲露國

の爲め東清鐵道事務長内蒙古啓蒙陸地方獲得の意固しとのことなり

▲英國

ホルデン將の訪獨は政治上及保守黨首領英帝謁見事件に關すと

▲帝國

議會に於る獨帝の演說は大体に於て獨逸新聞及他諸國の歓迎を受く

▲葡國

と和國がチモールの國境問題と何日も先へ起きて周圍を片付け、枕早うございます、只今は

▲奥國

皇太子露ア大公の訪問に答へ居ない、小便にでも行つたのかと思つれど、ね前に手數を掛けなければならん事が出來た』主『へエ何でございます存じませんで飛んだ失禮を申上ましてか』庄『今御ほど早く供の者が出立をしたと云ふが、那れは胡麻の蠅だ』主『へエ泊め申上ませて相濟ません、梨川様エ胡麻の蠅……』庄『金子其外諸種の物品をしてやられた、早速當所役方へ届御取替へ申しますから何うぞ彼方へ……』庄『イヤ供には違ひないが、今考へて待て居るが、歸つてこない何をして居へれば迂濶千萬實は是々斯々云で譯で……コレ〳〵誰かこないか……何故旦那様が出來ない』主『へエ何でございます、ハテ』庄『ハテ』主『ハテ』庄『ハテ』主『ハテ』庄『ハテ』主『

北京特電

●清帝退位發表

清帝は國運の遷ふ所を諒とし親ら皇帝の位を退き一切の政權を袁世凱に委任する旨の上諭を下し十二日之を發表せり

▲太后涙を垂れ退位を諭す

太后は幼帝を抱きつゝ各臣僚を引見し泣きながら皇帝退位の止むなきを諭したり

▲新政府組織の命下る

太后は退位と共に新政府組織の命を袁世凱に下せり

▲待遇條件も成立す

北南政府の間に折衝を重ねたりし朝親貴の待遇其他の條件は茲に妥協し別報の如く退位の發表を見るに至りしなり

▲退位上諭の內容

別電清帝退位に關する上諭の內容は（一）皇帝は共和政体を承認し從に政治より退き大清皇帝の尊稱を保留す（二）皇帝、皇族、各班の優待條件を承認す（三）各省督撫宛にて「今回皇帝共和を承認せるは民意に從ひ國利民福を圖る爲なれば人民は誤解なきやう地方の秩序維持に努むべし」

▲北京の形勢不穩

退位の上諭と共に北京の上下は今更の如く驚愕し騷擾其極に達し軍隊爆發の懼あり各貴人大官の邸宅は兵士を以て護衛せらるれども護衛の兵中憤激せるもの多く危險刻々迫る

東京電報

▲清國事件費提出

政府は十二日衆議院へ四十四年度追加豫算として清國事件費八十七萬九十三圓を提出せり

▲鐵嶺領事の公報

鐵嶺領事の我領事館よりの公電によれば革命軍の藍天蔚は鐵嶺の公館に向け九日午後四時までに城內に在る日本人を立退かしめらるべし然らずんば苦し萬一損害あるも革軍は其責に任せずと通知し來れりと

▲各豫算の通過

四十五年度總督府豫算を始め各豫算は十三日の衆議院本會議に於て原案の通可決したり

雜報

●金融組合現在

四十四年度中に增設すべき金融組合三十六個所は既に全部開業し現在に於て百六十ヶ所營業しつゝあるが更に明年度に於て三十ヶ所增設の筈なるを以て合計百九十となり全道三百六十餘郡中百九十の組合を有する事となり約一ヶ郡半に一個を見るも將來は是非一郡に一個は設立すべき計畫なりと而して目今の貸出高は約百三十萬圓にして或地方の如きは既に資本全部を放資するに至りしかりと云ふ

●樹苗圃の增加

朝鮮に於ける官設苗圃は昨年春期頃は約六個所に過きざりしも昨今に至り俄かに百三十四個所に增加し尙民間の樹苗養成は三百餘人を數ふるに至れりと云ふ

●各農銀貸預金

朝鮮農工銀行に於ける貸預金は昨年春期頃は約六個所に過きざりしも昨今に至り俄かに百三十四個所に增加し尙民間の樹苗養成は三百餘人を數ふるに至れりと云ふ

●各銀行現在高

朝鮮銀行　四百二萬三千七百五十圓
普通銀行　四十四萬三千〇十五圓
漢城農工銀行　三萬七千五百九十七圓
合計　四百五十萬四千三百六十三圓

●豫算案通過

十二日午後四時四十分朝鮮總督府着電によれば同日衆議院豫算總會に於て總て分科會決定の通可決せりと

●內地に於ける鮮牛評

朝鮮牛の內地に移出するもの年々少なからざるか其使用の種類に關し調査したるものによれば鮮牛としては一般に柔順苦しく萬一損害あるも革軍は其責に任せずと通知し來れりと

▲各豫算の通過

四十五年度總督府豫算を始め各豫算は十三日の衆議院本會議に於て原案の通可決したり

●土地測量豫定

四十五年度上半期土地調査三角測量の部署は第一第二第三乃至第七班に分ち第一班は補點子、小三角計算、臨時事務一班は補點子、小三角計算、臨時事務を分掌し翌長暨審査官並員は目下詮衡配代理列席政務の打合せを爲し同十二時散會したり

●京畿道府尹郡守會議

十三日本會議內容は西道の一部を除き京畿道管內府尹郡守會議內容は本點計算事務を擔し豫定地方は基線午前中道長廳の一般事務取扱に關する必要を感じて發したのであるが支那人道人及び人權上よりして止むを得ざる悉く是れ人道人權上よりして止むを得ざる悉く是れ

●侍從武官發

奧村侍從武官には豫定の如く來る十六日午前十時より總督府に於て定例長官會議を開き石塚、池田、宇佐美、小松の各部局長官、明石總長俵副總裁三木鐵道局長官等出席し列席政務の打合せを爲し同十二時散會したり

▲共和政治

なるものは世人の稱する如く既に〳〵堯舜禹湯時代に始り今更らしく革命を起して迄も今日に於て之れを呼號する必要はない由來支那人は什うしても一方に金一方に武器を手にして之れを統御しなければ駄目な國民で常に空論を事とし表面上は賢に傑いことのみであるが扨て一歩其の胸奥に立到れば寔に陋劣極る種族であることは孔孟等が男女七歳にして席を同うせずとか長幼序ありとか聲を勵して盛んに道德儀禮を說いたに顧みても如何に其の好色卑禮なる國民たるかを推知し得るであらう蓋し其の種族の高潔なる國に於ては決して斯の如く道德儀禮の普及に勵聲するの必要がないからである此等の點よりしても將來益々支那に

▲動亂が頻出

することは察し得る午併袁世凱たる者が官革兩軍に於て世無辜を振ひ撒き瀛洲王及其の臣僚を觀一世の佛革命に於けるが如き權威を得たならば或は支那を料理し得ぬとも限らぬが彼れ世凱の膽力は如何？今日の支那を統一するにはナポレーオン一世以上の膽力ある者にして初めて之れを成し得るのである即ち支那革命の前途は不可解だと稱するの外はない云々。

●檜垣道長官等謹責

京畿道長官檜垣直右同道事務官有賀光豊兩氏は奥村千里なる前科者を文字備人に採用し剩さへ同人の爲めに地方費及恩賜授產費中より數回に渉り合計九百九十八圓の詐欺取財を爲したるに就ては平素部下監督の不行屆の致す所なりとして二月十日附を以て譴責せられたり

●廣島市の實業家百五十名

廣島市の實業家百五十名は朝鮮に於ける商工業視察のため朝鮮觀光團を組織すべき計畫ありしが依て同地の有志手島業なるもの右視察地撰定の爲め不日入京の由なるが一行の來鮮期は多分四月上旬頃なるべしといふ

●取引所問題と總督

京城取引所創立委員等は豫て認可運動につき寺內總督を訪ひ不認可に就ての意見を叩き兼ねて委員等の所思を開陳する豫定なりしも其の後總督には病氣に罹りしため遲延今日にいたりたるが病氣全癒の上は更に明年度に於て第訪問する由なり

●轉任問題と委員會

京城居留民團にては豫て委員附托となりたる龍山小學校調導轉任問題に就き十三日午后四時より同所樓上に於て委員會を開きたり

●商業會議所總會延期

京城商業會議所に於ては十二日臨時總會を開く筈なりしも議員の遲到するもの及欠席者多くして遂に流會となり更らに來る十六日總會を開くべしと

●財務部長會議延期

來る廿日廿六廿七日の三日間財務部長會議より開會の筈なりし全道財務部長會議は縣一臺、山口縣二臺、岡山縣一臺合計六十臺（但し德島縣は瀨戸貝其他は海鼠鮑の採收）にして南海鯉樂、彌勒、芦臺欲知島を根據として出漁せしが本月に入りては德島縣山中芳太郎九臺を增加せり（同人は海鼠、鮑の採收なり）漁獲高は瀨戸貝、海鼠に於ては前月と大差なきも鮑は前月に比し頗る好況にして一臺一ヶ月の漁獲百五十貫乃至二百貫內外に達せり而かも鮑は海鼠採收業者の副業に過ぎざるものとす鮑は頗る高價にして統營市場前月の價格は十貫六圓八十錢なりし所本月に入りては十圓內外を唱へ居れり潛水器本月中の漁獲總概算は瀨戸貝製品五萬六千八百七十五斤（一日一臺六十五斤宛とし一ヶ月の出漁日數二十五日間とし三十五臺分の總漁獲高とす）海參二千三百五十貫、鮑二百五十貫とす價格は清國動乱以來製造品輸出杜絶の大打擊を蒙り居れば前月報告の通りにして本月も同じく買手不振にして當業者は一般に困難を感じ居れり然るに實際の取引度段は前年と格別の大差なく海參は二十五圓瀨戸貝は十七八圓を保ち居りと云ふ

●鮮人衣服染料趨勢

鮮人の衣服を染色とする藥品の原料は專ら獨逸より輸入され昨今は大阪福壽洋行に依つて朝鮮に供給され年々增加の傾向を示しつゝあるが右染色藥品は今を去る九年前頃は盛んに大阪の商人に依つて移出されたるが當時支那商人の勢力盛んなりしため之れが競爭に堪へ何れも廢止したるが現今にては支那商人を壓倒し總移輸入高の九分通りは前記福壽洋行の供給に係り居れりと

●牛島鑛業振興上の意見（七）

朝鮮鑛業振興策の內容は西道の一部を除き京畿道管內府尹郡守會議內容は本點計算事務を擔し豫定地方は基線午前中道長廳の一般事務取扱に關する必要を感じて發したのであるが支那人道人及び人權上よりして止むを得ざる悉く是れ

▲侍從武官着發

奧村侍從武官には豫定の如く來る十六日午前十時より總督府に於て定例長官會議を開き石塚、池田、宇佐美、小松の各部局長廳の一般事務取扱に關する必要を感じて發したのであるが支那人道人及び人權上よりして止むを得ざる悉く是れ

▲共和政治

なるものは世人の稱する如く既に〳〵堯舜禹湯時代に始り今更らしく革命を起して迄も今日に於て之れを呼號する必要はない由來支那人は什うしても一方に金一方に武器を手にして之れを統御しなければ駄目な國民で常に空論を事とし表面上は賢に傑いことのみであるが扨て一歩其の胸奥に立到れば寔に陋劣極る種族であることは孔孟等が男女七歳にして席を同うせずとか長幼序ありとか聲を勵して盛んに道德儀禮を說いたに顧みても如何に其の好色卑禮なる國民たるかを推知し得るであらう蓋し其の種族の高潔なる國に於ては決して斯の如く道德儀禮の普及に勵聲するの必要がないからである此等の點よりしても將來益々支那に

▲動亂が頻出

することは察し得る午併袁世凱たる者が官革兩軍に於て世無辜を振ひ撒き瀛洲王及其の臣僚を觀一世の佛革命に於けるが如き權威を得たならば或は支那を料理し得ぬとも限らぬが彼れ世凱の膽力は如何？今日の支那を統一するにはナポレーオン一世以上の膽力ある者にして初めて之れを成し得るのである即ち支那革命の前途は不可解だと稱するの外はない云々。

●檜垣道長官等謹責

京畿道長官檜垣直右同道事務官有賀光豊兩氏は奥村千里なる前科者を文字備人に採用し剩さへ同人の爲めに地方費及恩賜授產費中より數回に渉り合計九百九十八圓の詐欺取財を爲したるに就ては平素部下監督の不行屆の致す所なりとして二月十日附を以て譴責せられたり

●廣島市の實業家百五十名

廣島市の實業家百五十名は朝鮮に於ける商工業視察のため朝鮮觀光團を組織すべき計畫ありしが依て同地の有志手島業なるもの右視察地撰定の爲め不日入京の由なるが一行の來鮮期は多分四月上旬頃なるべしといふ

●取引所問題と總督

京城取引所創立委員等は豫て認可運動につき寺內總督を訪ひ不認可に就ての意見を叩き兼ねて委員等の所思を開陳する豫定なりしも其の後總督には病氣に罹りしため遲延今日にいたりたるが病氣全癒の上は更に明年度に於て第訪問する由なり

●轉任問題と委員會

京城居留民團にては豫て委員附托となりたる龍山小學校調導轉任問題に就き十三日午后四時より同所樓上に於て委員會を開きたり

●商業會議所總會延期

京城商業會議所に於ては十二日臨時總會を開く筈なりしも議員の遲到するもの及欠席者多くして遂に流會となり更らに來る十六日總會を開くべしと

●財務部長會議延期

來る廿日廿六廿七日の三日間財務部長會議より開會の筈なりし全道財務部長會議は縣一臺、山口縣二臺、岡山縣一臺合計六十臺（但し德島縣は瀨戸貝其他は海鼠鮑の採收）にして南海鯉樂、彌勒、芦臺欲知島を根據として出漁せしが本月に入りては德島縣山中芳太郎九臺を增加せり（同人は海鼠、鮑の採收なり）漁獲高は瀨戸貝、海鼠に於ては前月と大差なきも鮑は前月に比し頗る好況にして一臺一ヶ月の漁獲百五十貫乃至二百貫內外に達せり而かも鮑は海鼠採收業者の副業に過ぎざるものとす鮑は頗る高價にして統營市場前月の價格は十貫六圓八十錢なりし所本月に入りては十圓內外を唱へ居れり潛水器本月中の漁獲總概算は瀨戸貝製品五萬六千八百七十五斤（一日一臺六十五斤宛とし一ヶ月の出漁日數二十五日間とし三十五臺分の總漁獲高とす）海參二千三百五十貫、鮑二百五十貫とす價格は清國動乱以來製造品輸出杜絶の大打擊を蒙り居れば前月報告の通りにして本月も同じく買手不振にして當業者は一般に困難を感じ居れり然るに實際の取引度段は前年と格別の大差なく海參は二十五圓瀨戸貝は十七八圓を保ち居りと云ふ

●鮮人染料趨勢

鮮人の衣服を染色とする藥品の原料は專ら獨逸より輸入され昨今は大阪福壽洋行に依つて朝鮮に供給され年々增加の傾向を示しつゝあるが右染色藥品は今を去る九年前頃は盛んに大阪の商人に依つて移出されたるが當時支那商人の勢力盛んなりしため之れが競爭に堪へ何れも廢止したるが現今にては支那商人を壓倒し總移輸入高の九分通りは前記福壽洋行の供給に係り居れりと

●內地測量豫定

四十五年度上半期土地調査三角測量の部署は第一第二第三乃至第七班に分ち第一班は補點子、小三角計算、臨時事務一班は補點子、小三角計算、臨時事務を分掌し翌長暨審査官並員は目下詮衡配代理列席政務の打合せを爲し同十二時散會したり

●牛島鑛業振興上の意見（七）

朝鮮鑛業振興策の內容は西道の一部を除き京畿道管內府尹郡守會議內容は本點計算事務を擔し豫定地方は基線午前中道長廳の一般事務取扱に關する必要を感じて發したのであるが支那人道人及び人權上よりして止むを得ざる悉く是れ

▲共和政治

なるものは世人の稱する如く既に〳〵堯舜禹湯時代に始り今更らしく革命を起して迄も今日に於て之れを呼號する必要はない由來支那人は什うしても一方に金一方に武器を手にして之れを統御しなければ駄目な國民で常に空論を事とし表面上は賢に傑いことのみであるが扨て一歩其の胸奥に立到れば寔に陋劣極る種族であることは孔孟等が男女七歳にして席を同うせずとか長幼序ありとか聲を勵して盛んに道德儀禮を說いたに顧みても如何に其の好色卑禮なる國民たるかを推知し得るであらう蓋し其の種族の高潔なる國に於ては決して斯の如く道德儀禮の普及に勵聲するの必要がないからである此等の點よりしても將來益々支那に

▲動亂が頻出

することは察し得る午併袁世凱たる者が官革兩軍に於て世無辜を振ひ撒き瀛洲王及其の臣僚を觀一世の佛革命に於けるが如き權威を得たならば或は支那を料理し得ぬとも限らぬが彼れ世凱の膽力は如何？今日の支那を統一するにはナポレーオン一世以上の膽力ある者にして初めて之れを成し得るのである即ち支那革命の前途は不可解だと稱するの外はない云々。

●檜垣道長官等謹責

京畿道長官檜垣直右同道事務官有賀光豊兩氏は奥村千里なる前科者を文字備人に採用し剩さへ同人の爲めに地方費及恩賜授產費中より數回に渉り合計九百九十八圓の詐欺取財を爲したるに就ては平素部下監督の不行屆の致す所なりとして二月十日附を以て譴責せられたり

●廣島市の實業家百五十名

廣島市の實業家百五十名は朝鮮に於ける商工業視察のため朝鮮觀光團を組織すべき計畫ありしが依て同地の有志手島業なるもの右視察地撰定の爲め不日入京の由なるが一行の來鮮期は多分四月上旬頃なるべしといふ

●牛島鑛業振興上の意見（七）

朝鮮鑛業振興策の內容は西道の一部を除き京畿道管內府尹郡守會議內容は本點計算事務を擔し豫定地方は基線午前中道長廳の一般事務取扱に關する必要を感じて發したのであるが支那人道人及び人權上よりして止むを得ざる悉く是れ

▲共和政治

なるものは世人の稱する如く既に〳〵堯舜禹湯時代に始り今更らしく革命を起して迄も今日に於て之れを呼號する必要はない由來支那人は什うしても一方に金一方に武器を手にして之れを統御しなければ駄目な國民で常に空論を事とし表面上は賢に傑いことのみであるが扨て一歩其の胸奥に立到れば寔に陋劣極る種族であることは孔孟等が男女七歳にして席を同うせずとか長幼序ありとか聲を勵して盛んに道德儀禮を說いたに顧みても如何に其の好色卑禮なる國民たるかを推知し得るであらう蓋し其の種族の高潔なる國に於ては決して斯の如く道德儀禮の普及に勵聲するの必要がないからである此等の點よりしても將來益々支那に

▲動亂が頻出

することは察し得る午併袁世凱たる者が官革兩軍に於て世無辜を振ひ撒き瀛洲王及其の臣僚を觀一世の佛革命に於けるが如き權威を得たならば或は支那を料理し得ぬとも限らぬが彼れ世凱の膽力は如何？今日の支那を統一するにはナポレーオン一世以上の膽力ある者にして初めて之れを成し得るのである即ち支那革命の前途は不可解だと稱するの外はない云々。

●檜垣道長官等謹責

京畿道長官檜垣直右同道事務官有賀光豊兩氏は奥村千里なる前科者を文字備人に採用し剩さへ同人の爲めに地方費及恩賜授產費中より數回に渉り合計九百九十八圓の詐欺取財を爲したるに就ては平素部下監督の不行屆の致す所なりとして二月十日附を以て譴責せられたり

●廣島市の實業家百五十名

廣島市の實業家百五十名は朝鮮に於ける商工業視察のため朝鮮觀光團を組織すべき計畫ありしが依て同地の有志手島業なるもの右視察地撰定の爲め不日入京の由なるが一行の來鮮期は多分四月上旬頃なるべしといふ

●取引所問題と總督

京城取引所創立委員等は豫て認可運動につき寺內總督を訪ひ不認可に就ての意見を叩き兼ねて委員等の所思を開陳する豫定なりしも其の後總督には病氣に罹りしため遲延今日にいたりたるが病氣全癒の上は更に明年度に於て第訪問する由なり

●轉任問題と委員會

京城居留民團にては豫て委員附托となりたる龍山小學校調導轉任問題に就き十三日午后四時より同所樓上に於て委員會を開きたり

●商業會議所總會延期

京城商業會議所に於ては十二日臨時總會を開く筈なりしも議員の遲到するもの及欠席者多くして遂に流會となり更らに來る十六日總會を開くべしと

●財務部長會議延期

來る廿日廿六廿七日の三日間財務部長會議より開會の筈なりし全道財務部長會議は縣一臺、山口縣二臺、岡山縣一臺合計六十臺（但し德島縣は瀨戸貝其他は海鼠鮑の採收）にして南海鯉樂、彌勒、芦臺欲知島を根據として出漁せしが本月に入りては德島縣山中芳太郎九臺を增加せり（同人は海鼠、鮑の採收なり）漁獲高は瀨戸貝、海鼠に於ては前月と大差なきも鮑は前月に比し頗る好況にして一臺一ヶ月の漁獲百五十貫乃至二百貫內外に達せり而かも鮑は海鼠採收業者の副業に過ぎざるものとす鮑は頗る高價にして統營市場前月の價格は十貫六圓八十錢なりし所本月に入りては十圓內外を唱へ居れり潛水器本月中の漁獲總概算は瀨戸貝製品五萬六千八百七十五斤（一日一臺六十五斤宛とし一ヶ月の出漁日數二十五日間とし三十五臺分の總漁獲高とす）海參二千三百五十貫、鮑二百五十貫とす價格は清國動乱以來製造品輸出杜絶の大打擊を蒙り居れば前月報告の通りにして本月も同じく買手不振にして當業者は一般に困難を感じ居れり然るに實際の取引度段は前年と格別の大差なく海參は二十五圓瀨戸貝は十七八圓を保ち居りと云ふ

●牛島鑛業振興上の意見（七）

朝鮮鑛業振興策の內容は西道の一部を除き京畿道管內府尹郡守會議內容は本點計算事務を擔し豫定地方は基線午前中道長廳の一般事務取扱に關する必要を感じて發したのであるが支那人道人及び人權上よりして止むを得ざる悉く是れ

▲共和政治

なるものは世人の稱する如く既に〳〵堯舜禹湯時代に始り今更らしく革命を起して迄も今日に於て之れを呼號する必要はない由來支那人は什うしても一方に金一方に武器を手にして之れを統御しなければ駄目な國民で常に空論を事とし表面上は賢に傑いことのみであるが扨て一歩其の胸奥に立到れば寔に陋劣極る種族であることは孔孟等が男女七歳にして席を同うせずとか長幼序ありとか聲を勵して盛んに道德儀禮を說いたに顧みても如何に其の好色卑禮なる國民たるかを推知し得るであらう蓋し其の種族の高潔なる國に於ては決して斯の如く道德儀禮の普及に勵聲するの必要がないからである此等の點よりしても將來益々支那に

▲動亂が頻出

することは察し得る午併袁世凱たる者が官革兩軍に於て世無辜を振ひ撒き瀛洲王及其の臣僚を觀一世の佛革命に於けるが如き權威を得たならば或は支那を料理し得ぬとも限らぬが彼れ世凱の膽力は如何？今日の支那を統一するにはナポレーオン一世以上の膽力ある者にして初めて之れを成し得るのである即ち支那革命の前途は不可解だと稱するの外はない云々。

●檜垣道長官等謹責

京畿道長官檜垣直右同道事務官有賀光豊兩氏は奥村千里なる前科者を文字備人に採用し剩さへ同人の爲めに地方費及恩賜授產費中より數回に渉り合計九百九十八圓の詐欺取財を爲したるに就ては平素部下監督の不行屆の致す所なりとして二月十日附を以て譴責せられたり

●廣島市の實業家百五十名

廣島市の實業家百五十名は朝鮮に於ける商工業視察のため朝鮮觀光團を組織すべき計畫ありしが依て同地の有志手島業なるもの右視察地撰定の爲め不日入京の由なるが一行の來鮮期は多分四月上旬頃なるべしといふ

●取引所問題と總督

京城取引所創立委員等は豫て認可運動につき寺內總督を訪ひ不認可に就ての意見を叩き兼ねて委員等の所思を開陳する豫定なりしも其の後總督には病氣に罹りしため遲延今日にいたりたるが病氣全癒の上は更に明年度に於て第訪問する由なり

●轉任問題と委員會

京城居留民團にては豫て委員附托となりたる龍山小學校調導轉任問題に就き十三日午后四時より同所樓上に於て委員會を開きたり

●商業會議所總會延期

京城商業會議所に於ては十二日臨時總會を開く筈なりしも議員の遲到するもの及欠席者多くして遂に流會となり更らに來る十六日總會を開くべしと

●財務部長會議延期

來る廿日廿六廿七日の三日間財務部長會議より開會の筈なりし全道財務部長會議は縣一臺、山口縣二臺、岡山縣一臺合計六十臺（但し德島縣は瀨戸貝其他は海鼠鮑の採收）にして南海鯉樂、彌勒、芦臺欲知島を根據として出漁せしが本月に入りては德島縣山中芳太郎九臺を增加せり（同人は海鼠、鮑の採收なり）漁獲高は瀨戸貝、海鼠に於ては前月と大差なきも鮑は前月に比し頗る好況にして一臺一ヶ月の漁獲百五十貫乃至二百貫內外に達せり而かも鮑は海鼠採收業者の副業に過ぎざるものとす鮑は頗る高價にして統營市場前月の價格は十貫六圓八十錢なりし所本月に入りては十圓內外を唱へ居れり潛水器本月中の漁獲總概算は瀨戸貝製品五萬六千八百七十五斤（一日一臺六十五斤宛とし一ヶ月の出漁日數二十五日間とし三十五臺分の總漁獲高とす）海參二千三百五十貫、鮑二百五十貫とす價格は清國動乱以來製造品輸出杜絶の大打擊を蒙り居れば前月報告の通りにして本月も同じく買手不振にして當業者は一般に困難を感じ居れり然るに實際の取引度段は前年と格別の大差なく海參は二十五圓瀨戸貝は十七八圓を保ち居りと云ふ

●牛島鑛業振興上の意見（七）

朝鮮鑛業振興策の內容は西道の一部を除き京畿道管內府尹郡守會議內容は本點計算事務を擔し豫定地方は基線午前中道長廳の一般事務取扱に關する必要を感じて發したのであるが支那人道人及び人權上よりして止むを得ざる悉く是れ

▲共和政治

なるものは世人の稱する如く既に〳〵堯舜禹湯時代に始り今更らしく革命を起して迄も今日に於て之れを呼號する必要はない由來支那人は什うしても一方に金一方に武器を手にして之れを統御しなければ駄目な國民で常に空論を事とし表面上は賢に傑いことのみであるが扨て一歩其の胸奥に立到れば寔に陋劣極る種族であることは孔孟等が男女七歳にして席を同うせずとか長幼序ありとか聲を勵して盛んに道德儀禮を說いたに顧みても如何に其の好色卑禮なる國民たるかを推知し得るであらう蓋し其の種族の高潔なる國に於ては決して斯の如く道德儀禮の普及に勵聲するの必要がないからである此等の點よりしても將來益々支那に

▲動亂が頻出

することは察し得る午併袁世凱たる者が官革兩軍に於て世無辜を振ひ撒き瀛洲王及其の臣僚を觀一世の佛革命に於けるが如き權威を得たならば或は支那を料理し得ぬとも限らぬが彼れ世凱の膽力は如何？今日の支那を統一するにはナポレーオン一世以上の膽力ある者にして初めて之れを成し得るのである即ち支那革命の前途は不可解だと稱するの外はない云々。

●檜垣道長官等謹責

京畿道長官檜垣直右同道事務官有賀光豊兩氏は奥村千里なる前科者を文字備人に採用し剩さへ同人の爲めに地方費及恩賜授產費中より數回に渉り合計九百九十八圓の詐欺取財を爲したるに就ては平素部下監督の不行屆の致す所なりとして二月十日附を以て譴責せられたり

●廣島市の實業家百五十名

廣島市の實業家百五十名は朝鮮に於ける商工業視察のため朝鮮觀光團を組織すべき計畫ありしが依て同地の有志手島業なるもの右視察地撰定の爲め不日入京の由なるが一行の來鮮期は多分四月上旬頃なるべしといふ

●取引所問題と總督

京城取引所創立委員等は豫て認可運動につき寺內總督を訪ひ不認可に就ての意見を叩き兼ねて委員等の所思を開陳する豫定なりしも其の後總督には病氣に罹りしため遲延今日にいたりたるが病氣全癒の上は更に明年度に於て第訪問する由なり

●轉任問題と委員會

京城居留民團にては豫て委員附托となりたる龍山小學校調導轉任問題に就き十三日午后四時より同所樓上に於て委員會を開きたり

●商業會議所總會延期

京城商業會議所に於ては十二日臨時總會を開く筈なりしも議員の遲到するもの及欠席者多くして遂に流會となり更らに來る十六日總會を開くべしと

●財務部長會議延期

來る廿日廿六廿七日の三日間財務部長會議より開會の筈なりし全道財務部長會議は縣一臺、山口縣二臺、岡山縣一臺合計六

●たのぶ逸話談　本日休載

宗匠訪問錄（七）

香茶生花奪三味線踊や唄の師匠巡り

義太夫　竹本楢梅丈

何か一生の珍談をとの御註文ですか……喋べり序ですから東京での色消話を一ツお話致しましょう其れは鮮の爲めに危なく一命を捨てるところでした、今思ひ出しても顔から火が出さうですよ日本橋の或る寄席が閉場て十二時過ぎ二人の仲間と歸路を急いて或る橋詰まで來ましたが空腹なので堪らないものですから姫御前のあられもない、すし屋に駈け込んで立食を始めたのです、オホ……あゝ可笑しい笑つちゃ厭やですよと御自分が笑ふ、ソレは隨分よく喰べましたのですよ馬も呆れる程だろうってマアたロの悪いこと、程々の所で慶せばよいのに殘りの一ツつまんで口に入れるか入れないのに私の肩先を誰れかは知らずポンと叩いた人がありました喫驚して後ろへ回顧ふと思つた柏子にグウッ咽喉に充塞って仰向けに倒れて了つたのです、サア大變梅梅が氣絶したと云ふんで水よ藥よの大騒ぎして見ると其の頃司法省に奉職してゐた或る課長さんで大の義太夫通で毎夜の如に聽きに來て下さる方でしたが饅廉の外に羽織の銀酸漿の紋が見ゆて居たので一ツ驚ろかして遣ろうとの惡洒落だつたと判りました、怨廉極りの悪いことはありませんでした。ソレから東京を去りまして新潟に行つて十年餘りの長い間寄席に出て居ました又もや昔馴染の神戸に歸り三宮の富士館に出勤することなりました一番脅の折れたことですか……左様ですね二十歳の頃でしたが大坂道頓堀の横席で彦六座の操り人形を興行する時二十四孝の狐火の段れを大坂名物の彈語りで遣れとの太夫元からの注文而かも明後日が初日と云ふので下稽古をする暇がなかつたのに閉口致しましたよでも性來の負嫌ひですから二日二夜三絃と根競べをしまして什麼やら首尾好く語り終せることは出きましたがソレがため指を痛めて五十日程休業したことがありました。稽古を始めましてから此の年になるまで三十年餘りになるので語り物の數も四百段以上になりました

エー夫れは三十か四十段でも師匠をなさつてゐる方もありますよ五六年前迄は艶物をよく語りましたが近頃では時代物の方が語りよくなりました京城もなか〳〵盛んで御座いますよ私の處では會員組織と云つた譯で梅鶯爺と申して居ります、左様ですね、先づ語るのが三年三絃が三年もかゝつたらチョイと聽ける樣になるでしょう、義太夫の趣味ですつてソレは私なんかの口から申上げるより、梅照さん（萬橋竜之助氏）からでもお聽きなさつた方が宜うございますようですが聲を遣ひますと腹が大變空くものでその故か私は胃病になどは罹つたことがありません昨今出でになる方は二十六人でお素人が多いのですが藝妓衆は彼方こで札が掛けてある通り道子、茶羅丸、駒助、泰之助、春葉、三次、勝次、三幸さんの八人だけです辨護士の大久保巴城館さんは一笑あゝ宜い氣に助が嬉の傍に坐つて頗る感じ入つた態である、モ一人ヒョイと私の顔を見て慌てゝ隣室に逃げ込んだ人があつたなぁと仁川の大君？と云ふ家で見たことのある顔だつた（をはり）

●強請損ねて捉まる

▽金佛三体の賣買が稱伯（三）は昨年八月中頃處用あり江原道江州邑に赴き同邑の曹聖三方に立ち寄る際金佛三体の賣却周旋を依頼さる是れ歸京後此の事を知邊に話したるに是れ幸の儲けと云ふんで水橋居商趙致管理の下に基督教の學校ありて鮮人基督教徒間に於ける大立物なるが或る重大事件に關係せること發覺し去る十一日開城に於て逮捕せられ警務總監部へ押送せられたり

●龍山の賭場手入　大分縣人京城黃金町三百十番地今井良介方河野三郎（三）兵庫縣人龍山鈴鹿町增谷力松（二）大阪人當時住所不定柿川松之介（二）の四名は十二日午前五時頃孫龍山鈴鹿町十番戸石垣楽太郎方にて賭博開帳中を曾根崎井上橋本の三巡査に踏み込まれ逮捕せられ龍山署へ引致せられたり

●水商組長を監禁

▽背に腹は代へられず先頃京城水商組合規約改正の結果除名された組合員中生活難を訴ふる中部二日午前一時頃大和新地福本樓に到り一圓だけ酒を飲ませろとてチビ〳〵舐めながら藝妓政子を酌に出させて居る中政子の馴染客が來たり女が挨拶に行きたるを立腹し政子の揚代六十錢を拂ふの拂はぬのと大騒ぎの末其筋の御厄介にまでなり這度だけは赦して貰ふ

●仁川警察で撲らる　京城東門外一統の八戸鄭興順（八）波州郡泉嶺面基同里白南基（三）水原郡吾ゆ面黃金里鄭相云（三）の三名は十二日午後二時五十分仁川府内面金谷洞一統五戸飲食店河雲在方にて賭博中半角洞派出所の巡査に取押へられ本署に引致取調の上笞三十宛に處せらる

●家根を破つて賊　十二日午前零時三時に告げ夜に入りて同行の上超致雲外三名を捕へて南部署に同行告訴したり

●一圓で悲者を揚る　新潟縣人當時本町三丁目伊藤組換子佐藤久平（三）は十二日午前一時頃大和新地福本樓に到り一圓で悲者を揚る

▽職業が藝妓か女優か其の他音樂美術に類した事だが乃ち藝妓であるから此形質に鑑つてなるッと高尚な事で素養があれば女詩人女文士なども面白い顔ぶる多感多情できかぬ氣のた侠の質だからたとは飛んだ慮外、あれまたあんな無理ふうでなどゝ昨今一段口舌振りを上げると見たはひが目か、戀といふ字といふのを結び始めの殿御の指輪が、それ〳〵右の指にピカ〳〵春の寒さに降雨も暮れていつしか雪となるけふ此頃を花家の小蝶は、入谷ならぬ高田屋の一間に出養生とは近頃古風な話だが雪をよすがに本町邊の直次郎が、目覺わの門の扉を訪づれて、二人差合の珍咽ではあるまいかと或人が心配を『左樣にてふの三千歳なら梅幸から釣錢がくる但ハウがな處だけ……』▲世事で丸めて浮氣でこねて富士見町から流れて來た新江戸家の二三龍は彼奴にうつかり肩毛をよまれてからと云ふものは朝餐の中の一錢為蔵の笛みたいにボーッと成つてしまつたが、主は鉈のとり所ぬらりくらりと浮れて居るので、憊れすぎる程愚痴な氣に心の底の知れぬね自分たいではないかいなと掌を蚊にさゝれた樣に昨今無暗にぼれている一件は、彼の浪花館のデモ鹿若遊三が此頃はかに浮氣の水をむけて居るので斯くの仕合せとは嬉にも描ねェ。

▲浪花館　十五日を以て打揚げの豫定なりし三遊亭圓若一行は御禮として十四日より四日間日延べし入場料を十五銭均一に改めたりと

▲今も昔もかは「元柳巷たより」ら町、よきこと掬翠の名代娘、芳の花の振袖に『隨分だわ』といつの程にか聲がはりのしたた樂は、わが手枕に梅が香のまだ床なれぬ蕚の初心と見たは飛んだ慮外、あれまたあんな無理ふうでなどゝ昨今一段口舌振りを上げると見たはひが目か、戀といふ字といふのを結び始めの殿御の指輪が、それ〳〵右の指にピカ〳〵春の寒さに降雨も暮れていつしか雪となるけふ此頃を花家の小蝶は、入谷ならぬ高田屋の一間に出養生とは近頃古風な話だが雪をよすがに本町邊の直次郎が、目覺わの門の扉を訪づれて、二人差合の珍咽ではあるまいかと或人が心配を『左樣にてふの三千歳なら梅幸から釣錢がくる但ハウがな處だけ……』▲世事で丸めて浮氣でこねて富士見町から流れて來た新江戸家の二三龍は彼奴にうつかり肩毛をよまれてからと云ふものは朝餐の中の一錢為蔵の笛みたいにボーッと成つてしまつたが、主は鉈のとり所ぬらりくらりと浮れて居るので、憊れすぎる程愚痴な氣に心の底の知れぬね自分たいではないかいなと掌を蚊にさゝれた樣に昨今無暗にぼれている一件は、彼の浪花館のデモ鹿若遊三が此頃はかに浮氣の水をむけて居るので斯くの仕合せとは嬉にも描ねェ。

▲浪花館　十五日を以て打揚げの豫定なりし三遊亭圓若一行は御禮として十四日より四日間日延べし入場料を十五銭均一に改めたりと

▲清柳巷たより　▲今も昔もかは「元柳巷たより」ら町、よきこと掬翠の名代娘、芳の花の振袖に『隨分だわ』といつの程にか聲がはりのしたた樂は、わが手枕に梅が香のまだ床なれぬ蕚の初心と見たは飛んだ慮外、あれまたあんな無理ふうでなどゝ昨今一段口舌振りを上げると見たはひが目か、戀といふ字といふのを結び始めの殿御の指輪が、それ〳〵右の指にピカ〳〵春の寒さに降雨も暮れていつしか雪となるけふ此頃を花家の小蝶は、入谷ならぬ高田屋の一間に出養生とは近頃古風な話だが雪をよすがに本町邊の直次郎が、目覺わの門の扉を訪づれて、二人差合の珍咽ではあるまいかと或人が心配を『左樣にてふの三千歳なら梅幸から釣錢がくる但ハウがな處だけ……』▲世事で丸めて浮氣でこねて富士見町から流れて來た新江戸家の二三龍は彼奴にうつかり肩毛をよまれてからと云ふものは朝餐の中の一錢為蔵の笛みたいにボーッと成つてしまつたが、主は鉈のとり所ぬらりくらりと浮れて居るので、憊れすぎる程愚痴な氣に心の底の知れぬね自分たいではないかいなと掌を蚊にさゝれた樣に昨今無暗にぼれている一件は、彼の浪花館のデモ鹿若遊三が此頃はかに浮氣の水をむけて居るので斯くの仕合せとは嬉にも描ねェ。

●仁川一山ゑくぼの魂膽

▽失戀の結果藝妓替せん仁川一山樓のゑくぼ柏子は顔色の黑い所に味があるとて海岸邊の或男が血道を上げて居ると女の方も憎からず互に

ないから無論大体に過ぎない其の積りで見て貰ひたい。

▲文士なども面白い顔ぶる多感多情できかぬ氣のた侠の質だからたとは飛んだ慮外、あれまたあんな無理ふうでなどゝ昨今一段口舌振りを上げると見たはひが目か、戀といふ字といふのを結び始めの殿御の指輪が、それ〳〵右の指にピカ〳〵春の寒さに降雨も暮れていつしか雪となるけふ此頃を花家の小蝶は、入谷ならぬ高田屋の一間に出養生とは近頃古風な話だが雪をよすがに本町邊の直次郎が、目覺わの門の扉を訪づれて、二人差合の珍咽ではあるまいかと或人が心配を『左樣にてふの三千歳なら梅幸から釣錢がくる但ハウがな處だけ……』▲世事で丸めて浮氣でこねて富士見町から流れて來た新江戸家の二三龍は彼奴にうつかり肩毛をよまれてからと云ふものは朝餐の中の一錢為蔵の笛みたいにボーッと成つてしまつたが、主は鉈のとり所ぬらりくらりと浮れて居るので、憊れすぎる程愚痴な氣に心の底の知れぬね自分たいではないかいなと掌を蚊にさゝれた樣に昨今無暗にぼれている一件は、彼の浪花館のデモ鹿若遊三が此頃はかに浮氣の水をむけて居るので斯くの仕合せとは嬉にも描ねェ。

●演藝たより

▲歌舞伎座　浪花節芝居市川小圓次一行十四日の代狂言は『東土産松竹梅』

●八角時計を盗む　仁川府内面昏洞白孫（三）七は去六日仁川海岸碇泊中の中村みち所有團平船開運丸に於て八角時計一個其他雜品を盗取したる事發覺し宮町派出所に於て杉田巡査が取押へ本署に引致取調の上十三日檢事局へ送らる

●膝掛を盗で逃出　本町九丁目峯岸商等宇頃櫻井町人力車肚車場の拖子金尤植（三）は十二日午後七時此を怪まぬとは奇怪であるまいか、鐵道の方も左樣である、世には公平な不公平と云ふものが有ることを知つて貰ひたい。京城の電車は何うして斯樣な不廉い賃金を取らねば立ち行かぬか、燃料が不廉いからか使用人が不廉いからか、決して左樣ではないうので乗客が勢いからだ、乗客が少いのは即賃金が不廉いからだ、今の三錢の所を一錢五厘にせよ乗客が今に五倍すること請合だ、電力の増費、車臺の修造費を差引いても現在よりは收益がしたるに巫山戯て徳を拳げて窓に腰掛多からう、夫れから尤も焦眉の急なるものは往復初符を出すことだ南大門から動植物園へ行つて戻つて十八錢は不廉からう、小供の三人も伴れて行くと七十二錢を費消して入場料十四錢〆金八十六錢を要する、米も牛肉も野菜も乃至卵も當時よりは不廉い東京で盛うか電車賃十六錢入場料四十錢と合して五十六錢此差金三十錢以てモヤ薪そと倒ばる、併し便所は増設する必要あると思ふ、序に記して御注意申上げる、急に用が出來たので能く見すに出た（終）

●電車と動植物園

▽馬鹿に不廉い電車賃日本内地人は全体に朝鮮人を貧弱な者とし自分よりは劣等の者として扱ひて居る、此事實は何人と雖も否定する事は出來ないと同時に又實際日本内地人に取つても不廉い賃金を彼の貧弱な朝鮮人に相違ないのだ、然るに其の賃率は何うか、朝鮮に居る日本内地人は全体に朝鮮人を貧弱な者とし自分よりは劣等の者として扱ひて居る、此事實は何人と雖も否定する事は出來ないと同時に又實際日本内地人に取つても不廉い賃金を彼の貧弱な朝鮮人に相違ないのだ、然るに其の賃率は何うか、

得意とする電車の賃率は何うか、此を怪まぬとは奇怪であるまいか、鐵道の方も左樣である、世には公平な不公平と云ふものが有ることを知つて貰ひたい。京城の電車は何うして斯樣な不廉い賃金を取らねば立ち行かぬか、燃料が不廉いからか使用人

往復賃金一人三十錢

京城北米倉町（婦人病院向側）

注連内齒科醫院

院長　從七位　注連内鑒石

電話入一二番

千葉縣野田町　茂木七郎右衛門釀造

木白醤油の沿革

此木白醤油は今より百四十年前即ち西暦紀元千百六十年に當る我が後櫻町天皇元明和七年創立の基礎を樹立し爾來累世深き研究と斗れる秀れ鑽に其の明治十七年の本邦化學界の權威宮部學理氏及び技術氏の研究を加へて目下邸内に試驗所を設け生産と共に品質純の改良を謀り尚重ねて研究を衛生的に置き終に最も完全なる醤油を製出し今日に至る

六ケ所の製造場は敷地二千坪の模範工場にして其の全部機械を以て新式の製造法を採用し殺菌調和の最も完全なる醤油を製出し今日に至る

木白印は壯廣な敷地に全國の賣捌所を有し其の全國に亦た大衛生的に全國の賣捌所を有し其の全國に亦た大衛生的に全國の賣捌所を有し其の全國に亦た大衛生的

●諸公債株券 現物賣買 迅速確實に御取扱可申候 兼業
京城本町三丁目 大坂野村德七代理店 田中友吉商店 電話九九三

職業 需要續大ゴム製空氣枕及實用品風船其他玩具品の製造本業は遠近を問はず男女老幼共容易に薄資自宅に於て從事し日收一圓内外本品は輸出内地共需要續大故に年中無休製品は永年買入約す 明細書見本甲種廿五錢乙種八錢郵券送れ
京城本町二丁目三越呉服店前 大坂市北區梅田驛前（金龍館向） 高橋商店 直輸部

歯科診療 京城本町二丁目 野田歯科醫院 仁川仲町三丁目 野田歯科醫院分院

代理店 京城南大門通三丁目 新井藥房 電話九〇四番 振替口座京城一〇六八番
振替大阪七七八 猪飼胃散 にせ物御注意 胃病でうんうなかいいさん 飲むとすぐ食ひたくなる 定價十錢廿錢廿錢 五十錢一円 本舗大阪工藤猪飼史郎

綿、呉服界御通信 大島式御召新荷着 本塩秋父夜具地類品揃 柄行並に品質の撰定は弊店の特色 御誂蒲團調進致します

◉呉服部御紹介

◉綿部御紹介 全部品揃 カード式製綿 吹留、袋貫綿 滿る月缺くるの例に洩れず時高價の綿類も安價となりました

◉地方部御紹介 御注文品は御來店と同樣御安心遊ばす樣丁寧迅速に御郵送申上ます

△唐川呉服店 京城明治町二丁目 電話二六一番

本塩精撰 茶

右銘茶各種新物續々入荷付に御小賣とも大勉強仕候間多少に不拘御用命願上候 仁川本町四丁目（南廳通） **田中芳春園** 電話四五〇番 替振京城一六〇

磨擦白米 龍山特製米合名會社 電話一〇一番

弦齋流割烹 **す津祢** 南山町一丁目 電話千五百二番

天下一品 灘清酒相場非常ノ昇騰致候 爲無止二月一日ヨリ大樽一挺ニ付キ 金壹圓也 直揚ケ仕候不相變御愛顧奉願上候 敬具 四十五年一月 白鶴

嘉納合名會社 御影、大坂、大連、安東縣

◉京都農園 種苗目錄 贈呈 京都鐵道局構内 京鐵線花園驛南

株式會社第一銀行京城支店 資本金壹千萬圓 積立金六百參拾五萬圓 明治六年設立 京城南山町三丁目 電話一一番 振替貯金口座京城一一番 六一一番
銀行一般の業務は確實を旨とし精々御便利に取扱申候

船來アイボリー石鹸 船來アイボリー石鹸は包紙に斜にアイボリー石鹸の日本文字あり是なきものは僞物なり御用心〜 船來アイボリー石鹸を被下いとふ人に差出す僞物澤山あり御用心〜 IVORY SOAP

歯科 本町六丁目（敏もと横町） ドクトル 中村安子 女子見智慕集表細面談 （電話一五八三）

治療

健腦丸 腦病 如何に重き腦病も必ず治る 主効 腦充血 頭痛 神經衰弱 神經痛 眩暈 隔膜炎 耳鳴 精神鬱 腎臓 血症 忘症 効能 逆上症 中風 卒中 大便秘結 癲癇等 藥價三日分壹錢一週四五錢 發賣本舗 大阪、東京、丹平商會藥房

新荷着 厚物 薄物 鐵板 浪板 平板 各種 垣用線 和洋金物商 **倉佐野彦藏商店** 京城本町二丁目 電話一六三二番 振替口座京城一二〇番

試驗濟 消毒牛乳 牧場直轄 京城永樂町二丁目 **京龍牛乳販賣所** 電話一七一〇番 一九八八番

朝鮮銀行 當銀行ハ預金、貸附、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候 電話一壹參參壹番 壹貳六〇番 壹貳六壹參番 支店出張所（大坂、仁川、平壤、元山、大邱、釜山、群山、馬山、城津、羅南、新義州、安東縣 右ノ外内外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

優等清酒 醸造販賣元 仁川港 **吉金酒店** （電話七六四番）

△六〇六號注射 夜間診察は九時迄とす 肺結核及結核性疾患の最新注射は實費診療す **仁川病院** 電話十六番

最上醤油 高 **釀造元** 仁川港萬石町 高杉醤油釀造場 電話七六五番

誠 誠ハ弊店ノ主義也 **釀造元** 仁川山根町二丁目 深見勝三郎 電話二四八番 電信署號（7）

◉貯蓄預金 ○本店 長崎市 ○日本 朝鮮の各樣要地並に露領浦鹽、清國安東縣、大連に支店、○出張所又は爲替取引先有之候 ○株式會社長崎貯蓄銀行京城代理店として貯蓄預金取扱申候 ○元金百圓に付日歩一錢二厘 ○一口一錢以上何程にても御預り申候 貯蓄預金受拂共精々御便利に取扱申候

株式會社十八銀行支店 銀行一般の業務精々御便利に取扱申候 京城黃金町（銅峴） 電話四二〇番五八〇番

母國よりも安い 携帶電燈 大一圓二十錢 中壹拾錢 小七拾錢 大九拾錢 地方には即時小包發送

懷中燈 小七拾錢

電燈 各種時計 眼鏡 貴金屬品 各種電燈 **販賣** 京城本町一丁目郵便局前 **金化堂時計舗** 電話一三一八番

大々的の勉強 携帶賃金 明治町一丁目月賦賣渡 電話一八四四 **口入業萬年社**

弊館には夜警の設備有り 嶺南陸軍指定旅館 仁川海岸 **旭屋旅館** 電話二五一 の好き事 鐵道院指定旅館 仁川水産組合指定旅館 第一 各保險會社指定旅館 御客樣の安全此の上なし

資本金五百萬圓 ★株式會社百三十銀行 京城支店 電話百九十八番 振替貯金朝鮮一一三番 頭取 安田善三郎 **爲替取組先** 畿内 大阪、神戸、兵庫、京都、西陣、堺、伏見、郡山、奈良、八木、田原本、高田、貝塚、岸和田、下市、茨木、平野 東海道 東京、横濱、大磯、靜岡、甲府、名古屋、熱田、四日市、山田、松阪、千賀、龜山 東山道 彦根、大津、八幡、長濱、多治見、大垣、岐阜、中津、宇都宮、伊勢崎、長野、高崎、若松、福島、伊勢崎、能代、土崎、青森、仙臺、北方、加納田、小淵、沼袋、福井、敦賀、山形、大聖寺、高岡、伏木、新潟、金澤、宮津、舞鶴、新舞鶴、豊岡、鳥取 山陰道 米子、境、松江、久手、太田、倉吉、姫路、龍野、網干、岩見、西大寺、津岡、味野、牛窓、玉島、笠岡、福山、尾道、岩國、柳井、倉敷、高梁、尾の道、廣島、呉、小郡、萩、長府、下關、山口、德山、岩國、柳井、平生、防府、明石、津山、阿知須、三原、廣島、呉、小郡、萩、長府、下關、山口、德山、岩國、柳井、小月、下之關、明石、津山、阿知須、和歌山、四邊、御坊、新宮、尾鷲、串本、阪出、豊濱、川之石、今治、西條、松山、吉田、洲本、八幡濱、宇和島、高知、德島、撫養、鄙中 南海道 門司、福岡、博多、直方、飯塚、佐賀、大分、別府、日田、長崎、長崎、佐世保、唐津、佐賀、若津、牛津、長崎、伊萬里、久留米、熊本、鹿兒島、坪井、宮崎、八幡、小倉、中津、行橋、神崎 北海道 小樽、函館、札幌、旭川、臺北、臺灣、臺南、太泊、太川、釜山、平壤、鎮南浦、元山、大邱、羅南、新義州、晋州、馬山、群山、木浦、羅州、城津、開城、清州、大田、金泉、公州、水原、全州、安東縣、大連、營口、奉天、旅順 銀行一般の業務精々便利取扱可申候

恩給 年金低利長期契約即時立替手數料一割 今般右營業開始仕候 外戸屋ノ神戸屋分ノ取扱可申候 全部繼承致迅速且懇切ニ取扱可申候 京城櫻井町八四 **山口屋**

高島易斷 旭町一丁目御嶽敬 大勝義 山の内

入院隨意 京城壽町三一目（道路三七八番） **中島醫院** 院主醫學得業士 **中島貞信**

キ 二月中 **滊船出帆** 廣告 海島行 二月十五日後時 海成行 二月十一日後時 海利行 二月十日前時 海丸行 二月九時 海丸行 二月十六日前時 海丸行 二月十七日前時 三省 三省 合資會社 **秋田商會船舶部** 仁川本町一丁目 電話七五〇番 荷物取扱部 秋田商會船舶部 仁川本町海岸通 電話四一九番 客取扱所 仁川本町海岸通 **柴田回漕店** 電話五二番 仁川本町四丁目 山本回漕店